

「使い捨てプラスチック製カトラリーの配布削減」をテーマに、令和4年2～3月の間、本庁周辺のコンビニ2店舗でナッジ介入を実施しました。

【介入内容】 使い捨てプラスチック製カトラリー（スプーン、フォーク）の配付方法を「原則配布」から「利用者による意思表示カードの提示」に変更



プラスチックによる環境汚染を感じさせる写真やメッセージ

Easy（デフォルトの変更による摩擦の負荷）、
Social（規範の提示）

カードデザイン



レジ付近やカトラー配布対象商品の陳列棚に意思表示カードを設置

- ・2店舗中 1 店舗の平日期間では、カトラー配付対象食品の売上数に対するカトラー配布割合を約13%pt低減させる有意な効果を確認しました。
- ・上記店舗の土日祝期間やもう 1 つの店舗では、カトラー配布割合を低減させる有意な効果は確認できませんでした。

店舗	ナッジ介入前 配付割合平均	ナッジ介入後 配布割合平均	介入前後の 配布割合の差 (%pt)	p値
店舗① (平日※)	97.4%	104%	+6.1%	0.766176002
店舗② (平日)	68.5%	55.4%	-13.1%*	0.019121216
店舗② (土日祝)	56.9%	51.2%	-5.7%	0.629915773
店舗② (全日)	63.7%	54.1%	-9.6% [†]	0.090077107

約13%ptの低減効果

※店舗①への介入は店舗の営業時間に合わせ、令和4年2月1日～28日の間の平日10:00～16:00のみ。

† : 10%有意 * : 5%有意